

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 7月 31日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
氏名	株式会社セブン-イレブン・ジャパン
(代表者名)	代表取締役社長 永松 文彦

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動 第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報告期間	2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日					
事業の規模	従業員数		人	原油換算した	11441.4	kl
	使用床面積	64987	m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	345	事業所	自動車使用台数	90	台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC	
26900 t-CO ₂			t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃		
	t-CO ₂		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
報告書の担当部署	担当部署名					
	担当者氏名					
	電話/FAX					
	電子メールアドレス					
計画書提出根拠	条例第13条 (環境保全行動計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項				
	条例第23条 (自動車使用管理計画)	<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第2項				
計画期間	2021年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり					
備考						

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
店舗営業に伴うCO ₂ 排出量の削減	26700 トン	3 %	27400 トン	▲3 %	×	26900 トン	▲1 %	×			
自動車1台あたりのCO ₂ 排出量の削減	165 トン	1 %	133 トン	19 %	○	67.1 トン	59 %	○			
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				
		%		%			%				

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
店舗営業に伴うCO ₂ 排出量の削減	×	基準年度に比べ冬期期間における灯油使用量(ロードヒーティング等)が増加した結果、基準年度比1%の増加となっている。店舗の電気使用量としては下記施策により1%削減した。
自動車1台あたりのCO ₂ 排出量の削減	○	対象の自動車数の削減により、使用燃料が削減されCO ₂ 排出量が削減された。